



当院の急性期脳梗塞時治療の流れ

脳卒中救急

発症！ 手足が動かない！しゃべりにくい！急に立ち上がれない！などの症状

麻痺 **呂律不良** **歩行困難**

があったら、急いで専門病院へ連絡して下さい

119番 すぐに救急車を呼ぶ！

症状、発症時間など細かに正確に伝える。

同時に、発熱がないか、県外海外へ滞在歴がないかを伝えることで、救急隊も病院スタッフも安心して治療を行えます。



病院へ到着 救急隊より、症状の報告を受けて、

病院スタッフは迅速に対応できる体制を整えます。

- ・ 専門医、看護師により初期対応（採血、血液検査など）
- ・ 診療放射線技師により CT/MRI 検査の実施と画像診断



t-PA 治療 脳梗塞と診断されたら、患者様及びご家族様へ説明、同意書

発症 4.5 時間以内であれば、t-PA 治療を開始！

血管内治療 血栓回収術

- ・ 脳血管撮影を実施して、閉塞箇所を確認を行う。
- ・ 閉塞箇所から、詰まっている血栓を取り除く、血栓回収術を行う。



入院 ICU へ

- ・ 24 時間体制で病態を確認する。

リハビリ開始

- ・ 24 時間後には各リハビリスタッフがミーティングを行い今後の予定を作成
- ・ 早期リハビリの開始 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士



退院へ それぞれの家庭に合わせて退院支援も行います。ご相談下さい。